

基本的な情報収集

・ 行 動 を 見 る 視 点

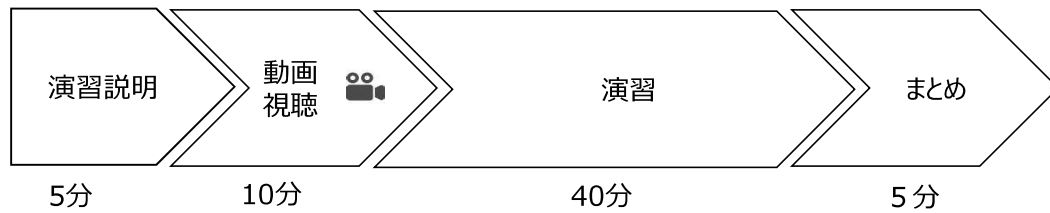
1

この時間で学ぶこと

- 強度行動障害で困っている人の行動は、立場や状況によって様々な定義をすることができます。
- 本当に困っているのは本人であることを確認します。
- 本人の困難感には障害特性が関連しており、関連する行動に注目して情報収集することで本人の情報処理のつまずきに気づくことが出来ることを確認します。
- 本人の特性を把握し、適切な環境を提案することが有効な支援のヒントになります。

2

この時間の流れ



- 動画を見ながら、講師と一緒にどのような行動に注目すべきかを確認していきます。
- 行動チェックシートの使い方を学びます。

行動を見る視点の大切さ

- ここまでの講義で、強度行動障害の状態にある人たちは、自分の気持ちをうまく訴えられない特性があることを学びました。
- うまく訴えられない人たちのことを理解するためには、行動が手がかりになります。
- 行動をきちんと観察することで、本人の訴えたいことだけでなく、障害の特性を理解することにもつながります。
- ここでは、具体的な行動をどんな視点で観察したらよいかを学んでいきます。

社会性の特性

社会性の特性について、どのような行動をさすのか一緒に確認していきましょう

	例	✓	本人の具体的な行動
社会性	人や集団との関係に難しさがある	ア: 視線が合わない	✓ ヘルパーが話しかけてもヘルパーの方を向かない
		イ: 人との関わりが 一方的であることが多い	
		ウ: 相手の気持ちに関係なく行動する	
	状況の理解が難しい	エ: 周囲に合わせて行動できない	✓ ヘルパーを置き去りにして一人で走って行く
		オ: 周囲の状況に対して興味を示さない	✓ 周囲の安全を気にしている様子がない
		カ: 危険や迷惑、社会のルールに関係なく行動する	✓ ()


	例	✓	本人の具体的な行動
社会性	人や集団との関係に難しさがある	ア: 視線が合わない	✓ ヘルパーが話しかけてもヘルパーの方を向かない
		イ: 人との関わりが 一方的であることが多い	
		ウ: 相手の気持ちに関係なく行動する	
	状況の理解が難しい	エ: 周囲に合わせて行動できない	✓ ヘルパーを置き去りにして一人で走って行く
		オ: 周囲の状況に対して興味を示さない	✓ 周囲の安全を気にしている様子がない
		カ: 危険や迷惑、社会のルールに関係なく行動する	✓ ()
コミュニケーション	理解が難しい	ア: 言葉で指示しても行動できない	✓ ヘルパーの声を聞いては次の行動に移れない
		イ: 言葉で指示されたことと違うことをする	✓ ヘルパーが叫びたとしてもやめられない
		ウ: 相手の言葉をもっと理解する (エコーア)	✓ ()
	発音が難しい	ア: 行動や仕事などで自分の気持ちを伝えず	✓ ()
		イ: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない	
		ウ: 言葉はあるが自分の気持ちを的確に伝えることができない	
想像力	やりとりが難しい	ア: やりとりが合わない	✓ ヘルパーの声を聞いてはエコーアで返えるだけ
		イ: やりとりが合わない	
		ウ: 相手の気持ちに関係なく行動する	
	自分で予定を立てることが難しい	ア: やることがない、予定が立てられない、しどいていない	✓ 他に何かあり続ける、永遠に自分で決めて次の活動に移ることができない
		イ: 自分から動こうとできない	
		ウ: 予定の放棄に抵抗することが多い	
観察力	変化への対応が難しい	ア: 自分の中の考えを伝えることができない	
		イ: 自分の中の考えを伝えることができない	
		ウ: 言葉が変更されると混乱することが多い	
	物の一部に対する強い興味	ア: 活動を進めずじまったり、変更することができない	✓ ()
		イ: 特定の物などへのこだわりや執着がある	✓ 水へのこだわりがある
		ウ: 自分以外の物などへの興味を示すことができない	
感覚	感覚が鋭敏または鈍感	ア: 目を覆って、特定の物を嫌がる、特定の物と大音量にする、などの行動がある	✓ ()
		イ: 目を覆って、特定の物を嫌がる、特定の物と大音量にする、などの行動がある	✓ 手を洗った刺激が好き (基本情報より)
		ウ: 目を覆って、特定の物を嫌がる、特定の物と大音量にする、などの行動がある	✓ ()
	感覚が鋭敏または鈍感	ア: 目を覆って、特定の物を嫌がる、特定の物と大音量にする、などの行動がある	✓ ()
		イ: 目を覆って、特定の物を嫌がる、特定の物と大音量にする、などの行動がある	✓ ()
		ウ: 目を覆って、特定の物を嫌がる、特定の物と大音量にする、などの行動がある	✓ ()

7

例えば
このような行動に注目します

	例	✓	本人の具体的な行動
社会性	人や集団との関係に難しさがある	ア: 視線が合わない	✓ ヘルパーが話しかけてもヘルパーの方を向かない
		イ: 人との関わりが 一方的であることが多い	
		ウ: 相手の気持ちに関係なく行動する	
	状況の理解が難しい	エ: 周囲に合わせて行動できない	✓ ヘルパーを置き去りにして一人で走って行く
		オ: 周囲の状況に対して興味を示さない	✓ 周囲の安全を気にしている様子がない
		カ: 危険や迷惑、社会のルールに関係なく行動する	✓ ()

社会性の特徴

- 動画を見てみましょう 

コミュニケーションの特性

コミュニケーションの特性について、どのような行動をさすのか一緒に確認していきましょう

		例	✓	本人の具体的な行動
コミュニケーション	理解が難しい	ホ: 言葉で指示をしなくても行動くさない	✓	ヘルパーの声がかりだけでは次の行動に移れない
		ク: 言葉で指示されたいことと言いつことをする	✓	ヘルパーが終わりと言ってもやめられない
		ク: 相手の言葉をそのまま繰り返し返す (エコーリア)	✓	()
	発信が難しい	コ: 行動や仕草などで自分の気持ちを表わす	✓	()
		サ: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない		
		シ: 言葉はあるが自分の気持ちを的確に伝えることができない		
	やりとりが難しい	ス: やりとりがわかり合わない		
		セ: やりとりが続かない	✓	ヘルパーの声がかりにはエコーリアで答えるだけ
ソ: 唐突に話し始めた、黙り込むことがある				

		例	✓	本人の具体的な行動
社会性	人々や集団との関係に無心さがない	例： 親睦活動がない	✓	ハムバーが訪ねて来てもハムバーの方を向かない
		例： 人との関わりが一方だけであることが多い		
		例： 相手の気持ちに関係がない行動が多い		
		例： 周知に合わせて行動できない	✓	ハムバーを置き去りにして一人で退席して行く
コミュニケーション	状況の理解が深い	例： 周囲の状況に力をつけ、理解を必要とする	✓	周囲の状況を生かしながら行動する
		例： 社会的ルールに順応しない行動が多い	✓	
	コミュニケーション	例： 言葉で伝えることができない	✓	ハムバーの声かけだけでは自分の行動に理解がない
		例： 言葉で伝えられたことと実際は違う	✓	ハムバーが理解した内容と実際の行動が異なる
例： 相手の言葉をもっと正確に理解（エンコード）		✓		
例： 行動が相手の言葉と一致しない		✓		
コミュニケーション	例： 言葉で自分の気持ちを伝えることができない			
	例： 言葉があるが自分の気持ちを正確に伝えることができない			
	例： ややどろみがある	✓		
	例： ややどろみがある	✓	ハムバーの声かけにはエンコードが読めない	
想像力	自分と予定を立てることがない	例： 予定がない、急遽決断、断れないことがある		
	例： 自分から断ることができない	✓	断ることがあっても、水曜日は必ず自分だけでやる活動に終えることができない	
	例： 予定の変更に抵抗することが多い			
	例： 自分から断ることを覚えることができない	✓		
想像力	例： 目標が実現されると想像することが多い	例： 目標が実現されると想像することが多い		
	例： 目標が実現されると想像することが多い			
	例： 活動途中で途中でやめることができない	✓		
	例： 活動途中で途中でやめることができない	✓	やめることがあっても	
想像力	例： 活動途中で途中でやめることができない	✓	やめることがあっても	
	例： 活動途中で途中でやめることができない	✓	やめることがあっても	
	例： 活動途中で途中でやめることができない	✓	やめることがあっても	
	例： 活動途中で途中でやめることができない	✓	やめることがあっても	

例えば このような行動に注目します

		例	✓	本人の具体的な行動
コミュニケーション	理解が難しい	キ: 言葉で指示をしても行動できない	✓	ヘルパーの声かけだけでは次の行動に移れない
		ク: 言葉で指示されたことと違うことをする	✓	ヘルパーが終わりと言ってもやめられない
		ケ: 相手の言葉をそのまま繰り返す（エコラリア）	✓	()
	発信が難しい	コ: 行動や仕草などで自分の気持ちを現わす	✓	()
		セ: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない		
		シ: 言葉はあるが自分の気持ちを的確に伝えることができない		
	やりとりが難しい	ス: やりとりがかみ合わない		
		セ: やりとりが続かない	✓	ヘルパーの声かけにはエコラリアで答えるだけ
		ソ: 唐突に話し始めたり、黙り込むことがある		

コミュニケーションの特性

- 動画を見てみましょう 

想像力の特徴

想像力の特徴について、どのような行動をさすのか一緒に確認していきましょう

	例	✓	本人の具体的な行動
想像力	自分で予定を立てることが難しい	タ: やることがないときにウロウロしている、じっとしている チ: 自分から動くことができない ツ: 予定の変更に混乱することが多い	柵につかまり揺れる、水遊びなどを自分でやめて次の活動に移ることができない ()
	変化への対応が難しい	テ: 自分のルールを変えると混乱することが多い ト: 日課が変更されると混乱することが多い ナ: 活動を途中でやめたり、変更することができない	
	物の一部に対する強い興味	ニ: 特定の物などへのこだわりや執着がある ヌ: 自分の興味があるもの以外に関心を示すことができない ネ: 細かいことが気になってやるべきことができないことがある	

	例	✓	本人の具体的な行動
社会性	人々や集団との関係に難い	ア: 視線が合わない イ: 人との関わり方が一方的であることが多い ウ: 相手の気持ちに関係なく行動する エ: 周囲に合わせて行動できない オ: 周囲の状況に対して興味を示さない カ: 危険や迷惑、社会のルールに関係なく行動する	ヘルパーが話しかけてもヘルパーの方を向かない ヘルパーを置き去りにして一人で歩いて行く 周囲の状況を見ずに歩いている様子がない ()
	理解が難しい	キ: 言葉で指示しても行動できない ク: 言葉で指示されたこと通りにする	
	コミュニケーションが難しい	ケ: 相手の言葉をそのままだけで返す（エコーア） コ: 行動が止まるまで口を開き続ける ク: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない ケ: 言葉はあるが自分の気持ちを的確に伝えることができない ス: やりとりが合わない セ: やりとりが難しい	
	想像力	シ: 想像が難しい ジ: 想像が難しい ズ: 想像が難しい ダ: 想像が難しい デ: 想像が難しい ト: 想像が難しい ナ: 想像が難しい ニ: 想像が難しい ヌ: 想像が難しい ネ: 想像が難しい	
	想像力	タ: 想像が難しい チ: 想像が難しい ツ: 想像が難しい テ: 想像が難しい ト: 想像が難しい ナ: 想像が難しい ニ: 想像が難しい ヌ: 想像が難しい ネ: 想像が難しい	
	想像力	タ: 想像が難しい チ: 想像が難しい ツ: 想像が難しい テ: 想像が難しい ト: 想像が難しい ナ: 想像が難しい ニ: 想像が難しい ヌ: 想像が難しい ネ: 想像が難しい	
	想像力	タ: 想像が難しい チ: 想像が難しい ツ: 想像が難しい テ: 想像が難しい ト: 想像が難しい ナ: 想像が難しい ニ: 想像が難しい ヌ: 想像が難しい ネ: 想像が難しい	
	想像力	タ: 想像が難しい チ: 想像が難しい ツ: 想像が難しい テ: 想像が難しい ト: 想像が難しい ナ: 想像が難しい ニ: 想像が難しい ヌ: 想像が難しい ネ: 想像が難しい	
	想像力	タ: 想像が難しい チ: 想像が難しい ツ: 想像が難しい テ: 想像が難しい ト: 想像が難しい ナ: 想像が難しい ニ: 想像が難しい ヌ: 想像が難しい ネ: 想像が難しい	
	想像力	タ: 想像が難しい チ: 想像が難しい ツ: 想像が難しい テ: 想像が難しい ト: 想像が難しい ナ: 想像が難しい ニ: 想像が難しい ヌ: 想像が難しい ネ: 想像が難しい	


13

例えば
このような行動に注目します

	例	✓	本人の具体的な行動
想像力	自分で予定を立てることが難しい	タ: やることがないときにウロウロしている、じっとしている チ: 自分から動くことができない ツ: 予定の変更に混乱することが多い	柵につかまり揺れる、水遊びなどを自分でやめて次の活動に移ることができない ()
	変化への対応が難しい	テ: 自分のルールを変えると混乱することが多い ト: 日課が変更されると混乱することが多い ナ: 活動を途中でやめたり、変更することができない	
	物の一部に対する強い興味	ニ: 特定の物などへのこだわりや執着がある ヌ: 自分の興味があるもの以外に関心を示すことができない ネ: 細かいことが気になってやるべきことができないことがある	

14

想像力の特徴

・動画を見てみましょう 

感覚の特徴

感覚の特徴について、どのような行動をさすのか一緒に確認していきましょう

		例	✓	本人の具体的な行動
感覚	感覚が敏感または鈍感	目：目を塞ぐ、特定の音を嫌がる、特定の音を大音量にする、などの行動がある	✓	()
		聴：眩しがる、目を閉じる、蛍光灯を嫌がる、キラキラに没頭する、などの行動がある	✓	キラキラした刺激が好き（基本情報より）
		味：特定の感触に没頭する、極端に嫌がる、または感じていいはずな行動がある	✓	()
		臭：強い偏食、刺激の強い味を好み、同じものを繰り返し食べる、など行動がある		
		触：特定の臭いを嗅ぎたがる、極端に嫌がる、臭いで入れない場所がある、などの行動がある		
		クルクル回る、ロッキングが多い、高い場所が好き、不器用等、身体の動かし方に特徴がある	✓	活動の途中公園の柵につきまわっていた


		例	✓	本人の具体的な行動
社会性	人々や集団との関係に難しがる	ア：視線が合わない	✓	ヘルパーが話しかけてもヘルパーの方を向かない
		イ：人々の関わりが一方的で受容できない		
		ウ：相手の気持ちに同調しない行動がある		
		エ：周囲に合わせず行動できない	✓	ヘルパーを真まきだして一人で歩いて行く
		オ：周囲の状況に対して関心を示さない	✓	周囲の状況に関心していない様子がない
コミュニケーション	理解が難しい	ア：色調や表情、社会的ルールに関係ない行動がある	✓	()
		イ：言葉で指示しても行動できない	✓	ヘルパーの声かけだけでは行動に移れない
		ウ：言葉で指示されたことと違うことをする	✓	ヘルパーが触れたい場所を避けたりしない
		エ：相手の言葉の意味を正確に理解できない（エゴファラ）	✓	()
		オ：行動や言葉はよくわかるが気持ちを伝えない	✓	()
想像力	想像が難しい	ア：言葉で自分の気持ちや考えを伝えることができない		
		イ：言葉で自分の気持ちや考えを伝えることができない		
		ウ：言葉で自分の気持ちや考えを伝えることができない		
		エ：言葉で自分の気持ちや考えを伝えることができない		
		オ：言葉で自分の気持ちや考えを伝えることができない		
運動能力	身体で表現できない	ア：言葉で自分の気持ちや考えを伝えることができない		
		イ：言葉で自分の気持ちや考えを伝えることができない		
		ウ：言葉で自分の気持ちや考えを伝えることができない		
		エ：言葉で自分の気持ちや考えを伝えることができない		
		オ：言葉で自分の気持ちや考えを伝えることができない		
感覚	感覚が敏感または鈍感	目：目を塞ぐ、特定の音を嫌がる、特定の音を大音量にする、などの行動がある	✓	()
		聴：眩しがる、目を閉じる、蛍光灯を嫌がる、キラキラに没頭する、などの行動がある	✓	キラキラした刺激が好き（基本情報より）
		味：特定の感触に没頭する、極端に嫌がる、または感じていいはずな行動がある	✓	()
		臭：強い偏食、刺激の強い味を好み、同じものを繰り返し食べる、など行動がある		
		触：特定の臭いを嗅ぎたがる、極端に嫌がる、臭いで入れない場所がある、などの行動がある		
		クルクル回る、ロッキングが多い、高い場所が好き、不器用等、身体の動かし方に特徴がある	✓	活動の途中公園の柵につきまわっていた

例えば このような行動に注目します

		例	✓	本人の具体的な行動
感覚	感覚が敏感または鈍感	ノ: 耳を塞ぐ、特定の音を嫌がる、特定の音を大音量にする、などの行動がある	✓	()
		ハ: 眩しがる、目を閉じる、蛍光灯を嫌がる、キラキラに没頭する、などの行動がある	✓	キラキラした刺激が好き（基本情報より）
		ヒ: 特定の感触に没頭する、極端に嫌がる、または感じていないような行動がある	✓	()
		フ: 著しい偏食、刺激の強い味を好み、同じものばかり食べる、など行動がある		
		ヘ: 特定の臭いを嗅ぎたがる、極端に嫌がる、臭いで入れない場所がある、などの行動がある		
		ホ: クルクル回る、ロッキングが多い、高い場所が好き、不器用等、身体の動かし方に特徴がある	✓	活動の途中公園の柵につかまり揺れていた

17

感覚の特性

- 動画を見てみましょう 

18

行動に注目すること

- この後の演習では、「水遊びを止められて自傷をする」という田中さんの行動について、その背景を探っていき、必要なサポートを整理します。
- しかし、水遊びや自傷だけに注目するのではなく、田中さんがさまざまな苦手さをもっていることに気がつきましたか。
- 検討すべき行動を探すためだけではなく、特性に気づくためにも客観的な観察が必要です。

19

まとめ

本人の行動は「困っている」サインかもしれません

■本人の行動をヒントに

■特性に気づき

■適切な支援を組み立てていくことで



支援も本人の活動も成功しやすくなります

20